

### 【解答】

- 問1 ① イ ② イ ③ ア ④ エ
- 問2 (A) エ (B) イ (C) イ (D) エ
- 問3 解答例 (イ) (社外) 分業／外注 (ロ) 自社で全工程を担う／社内で全てを一貫して行う など
- 問4 躍動感や可愛らしさを表現したい場合で、これが流れるような動きがなければ伝えられないものであるなら、手を抜かずに全てを自らやり切らなければならない
- 問5 イ
- 問6 第3番目: through 第6番目: as
- 問7 ア、オ

### 【設問解説】

- 問1 語句問題。下線部の語句と同じ意味の日本語を選ぶ問題です。
- ① 正解はイです。subtly で「繊細に、微細に」の意味を表す副詞となります。形容詞 subtle 「微かな」の副詞形です。細やかな絵の動きが、アニメの登場人物達の思いを繊細に描き出しているという文脈です。
  - ② 正解はイです。compromise は「妥協する」の意味の動詞です。「頭の中にあるイメージをそのまま表現できるまで、京アニのアニメーター達は妥協しなかった」という文脈になっています。
  - ③ 正解はアです。spell out は「単語をつづる」という意味が元となって、「詳細に説明する」の意味があります。ここでは「彼の言葉」が、京アニが特別な存在だった理由を詳しく示している、という意味で用いられています。
  - ④ 正解はエです。hog は名詞で「豚、貪欲な人」を指す語ですが、動詞になると「(場所などを) 独り占めする」の意味を持ちます。また limelight は「脚光、注目」の意味。したがって、「名声を独り占めする」のエが最適です。京アニでは、上に立つ者も手柄を独り占めするようなことはなかった、という文脈です。
- 問2 空所補充問題。文脈に合わせて、空所に適した語句を選択する問題です。
- (A) 正解はエです。without peer で「無比の、他と比べることのできないほど優秀な」の意味となります。ここでは artists without peer で「並ぶ者のない優秀なアーティスト」という意味を表します。peer は「同輩、同等の人」の意味です。
  - (B) 正解はイです。関係詞を入れる問題です。空所の直前に先行詞があるかどうかポイント。この文では先行詞にあたる語が何もなく、直前には前置詞 beyond があるため、先行詞を含む関係詞 what を用います。what was

considered common practice for TV anime programs で「テレビアニメでは常識とされていること」という意味を表します。

- (C) 正解はイです。the sound of pencils writing loudly on desks で「机の上を鉛筆が走る音」といった意味になります。pencils に writing ...以下の現在分詞表現が後ろからかかる形です。pencils が主体なので writing と現在分詞を選び、「大きな音で」の意味で副詞が必要なので loudly が当てはまります。
- (D) 正解はエです。give top priority to ～で「～を最優先する」の意味です。properly training its own employees で「自社の職員を適切に育成すること」の意味になります。experimentally は「試験的に」、instantly は「即席で」、plainly は「はっきりと、明確に」でいずれも文脈に合いません。

問3 文内容把握問題。第5パラグラフの内容を正確に読み取ります。同社は制作の全ての工程に一貫して責任を持っているという内容が述べられています。通常、アニメの世界では分業が多く、原画と原画の間を何枚もの絵でつなぐ動画は外注してしまうことが多かったが、同社はそこにもこだわって自社で手がけた、とあります。以上より、「従来、(イ)【分業】が一般的なアニメ業界において、京アニは(ロ)【自社で全ての工程を一貫して行う】ところが異例だった」などと解答するのが望ましいでしょう。

問4 下線部和訳問題。文は最初の if 節、and に続く 2 回目の if 節、そして it had to ...で始まる主節の 3 つから成り立っています。つまり、「もし…で、そしてもし…だとしたら、…」の形をとることが分かります。これが分かればあとはそれほど難解な表現もなく、訳しやすくなります。if 節や主節の主語 it が指すのは直前に出て来ている KyoAni です。sense of energy は「躍動感」、something adorable で「何か可愛らしいもの」、be conveyed で「伝えられる」、fluid は「流れるような」、cut corners で「工程を省略する(=手抜きをする)」の意味です。以上から、「躍動感や可愛らしさを表現したい場合で、流れるような動きがなければ伝えられないものがあるなら、手を抜かずに全てをやり切らなければならない」といった和訳になります。

問5 文内容把握問題。正解はイです。deny の直後の that をどう捉えるかがポイント。通常はこの形になった場合、that 節がくると考えたくなりますが、それだと that 節の主語が見当たりません。それでは that created ...で主格の関係代名詞かというのと、それはそれで先行詞が見つからず、やはりそうとも考えられません。ということは、that はこの that 節内の文の主語であり、that 節を導くための that は

省略されていると考えられます。したがって、that が S、created が V、trust ... 以下が O となります。以上を正しく訳出しているのがイです。

問6 英文整序問題。正しく並べ替えた英文は、(It) did this through such steps as setting (up a nursery space)です。語群に such や as があることから、such A as B の形が作られることが想像できます。文頭の It は Kyoto Animation を指しています。直前の文で「京アニは社員が安定して働きやすい環境を作ろうとした」という内容が述べられているので、その具体的な方法として「スタジオに育児スペースを作る」といった手立てを取っているのだと分かります。It did this through ～で「～を通してこれをやった」の形が出来上がったら、such steps as ～のまとまりをこれに続けます。残っている語は setting なので、setting up a nursery space at the studio とすればまとまった意味をなします。

問7 内容把握問題。各選択肢の文内容を正しく捉え、本文中のどこに言及があるのかを確かめながら適切な答えを選ぶ問題です。

(ア) 正解：本文第 4 パラグラフ参照。同パラグラフ最終文に、同様の内容が述べられています。

(イ) 誤り：本文第 7 パラグラフ参照。テレビだからといって、枚数に限界があるとは述べられていません。枚数がどれだけ多くても、自分達の思っている表現に届いているかどうかにかかわるのが京アニクオリティだと言っています。

(ウ) 誤り：本文第 12 パラグラフ参照。フリーランスが多いのはむしろ東京の制作会社だと述べられています。

(エ) 誤り：本文第 11 パラグラフ参照。9 割という数字は、アニメ制作会社の 9 割が東京近郊に集中している、という文脈で記述されており、同社が送り出すアニメーターの数とは無関係です。

(オ) 正解：本文第 12、13 パラグラフ参照。同様の内容が該当パラグラフに記されています。